

瀬戸の風

第20号

発行 : 放送大学 香川同窓会
発行責任者 : 会長 藤本芙佐子
編集 : 会報編集委員会
発行日 : 令和4年1月1日
同窓会員数 : 195名(1月1日現在)



<目次>

- 1 今年も同窓会の皆さまとともに 会長 藤本芙佐子……………2P
- 2 令和3年度同窓会連合会総会の報告 (Zoom) ……………3P
- 3 卒業研究ガイダンス、研究発表会……………4P
- 4 香川学習センター開設30周年記念式典の報告……………5P
- 5 令和3年度行事報告
 - (1) 公開講演会・地区交流会 (丸亀地区、観音寺地区) ……………6P
 - (2) 「タブレット」初心者講習会 (東かがわ地区、丸亀地区、観音寺地区) ……9P
- 6 令和4年1月～4月行事予定……………10P
 - (1) 2月6日 同窓会主催 講演会 (演題) 仏はパミールを越えて……………11P
 - (2) 2月6日 高松地区交流会
 - (3) 2月26日 「タブレット」初心者講習会 (高松地区)
 - (4) 3月27日 卒業・修了生祝賀茶話会、アカデミックガウン記念撮影会
 - (5) 4月10日(予定) 令和4年度 総会
- 7 同窓会ホームページ更新について……………12P
- 8 連載 中央アジアシリーズ 第二回 「タジキスタンⅡ」 奥谷義典 ……………13P
- 9 新入会員のご紹介、編集後記 副会長 宮北 薫……………16P



令和4年1月1日

今年も同窓会の皆さまと共に

香川同窓会 会長 藤本 芙佐子



新年明けましておめでとうございます。

放送大学香川同窓会員、そしてご家族の皆様、新型コロナウイルスに負けないでお元気でお過ごしのこととお慶び申し上げます。

昨年は、私たちの学習センターも、コロナ禍の影響で閉鎖や限定開放の時期がありました。このような状況の中、落ち着かないことも多く、学習センターの方々のお気遣いをお察しいたします。

さて、2021年は香川学習センター開設30周年を迎え、10月9日(土)に記念式典が挙行されました。

当初、岩永学長もご来県の予定でしたが、コロナの為ビデオによる式辞となりました。また、記念式典の出席者は30名に限定され、香川同窓会からは3名出席させて頂きました。

30年間の歳月は、ゼネレーションとして組織の大きな節目になります。このような時空をくぐりつつ、香川同窓会は大いに活発な取組を行っています。

県内4カ所(東かがわ 高松 丸亀

観音寺)において、学習センター主催の公開講演会(※)を行った後、各地区の同窓会交流会を行っています。

また、交流会とは別に同4地区で「タブレットPC初心者講習会」を実施しています。興味のある方々に参加を頂いています。昨今、小学生もタブレットを利用しているようで、私たちも是非扱い方を知り、学び、交流し楽しみながら利用したいと思っています。

タブレットの講習会では、体験用として学習センターから Android 端末を貸して頂きながら、講習を受けることができます。

今年は五黄の寅年です。皆様方お一人お一人がお元気にお過ごしになれることをお祈り申し上げます。そして、交流会や講習会等を通じて“学び”や“交流”を広め深めることができますよう、どうぞご協力の程お願い申し上げます。

(※)講演会は、香川学習センターが皆様へお届けしたい内容を企画実施しています。今回紹介致します「サヌカイトとの旅」は令和3年10月7日に開催し、本会報に掲載しています。

故 前田 仁 先生は、ロマンにあふれるお気持ちと豊かな才能によりサヌカイト楽器を作成されました。ピアノよりも上下各1オクターブ多い音階で人々を魅了します。ぜひ世界のサヌカイトに注目して欲しいと思い、会報で紹介させて頂きました。

第24回通常総会（書面総会）の報告

放送大学同窓会連合会 主催

- 1 日時 2021年5月29日(土) 13時～17時
 - 2 場所 ZOOM会議
同窓会連合会代表メンバーが参加し、各議案については49同窓会から提出された議決権行使書の結果を確認し、各議案を議決して全て議決しました。
 - 3 出席者
議決権行使者（同窓会連合会加盟同窓会） 49の同窓会（回答なし 2同窓会）
内訳 議決権行使書提出・46同窓会（委任状提出・3同窓会）
ZOOM会議参加者
各同窓会代表者 42名
連合会役員会メンバー 6名
放送大学SC支援室 3名
 - 4 審議要領
ZOOM会議参加者に議事資料の事前配布を行い、決議案に対して賛否の意思表示を求め、書面総会による議決としました。
議案は
1号議案 2020年度活動報告
2号議案 2020年度決算報告並びに監査報告
3号議案 2021年度活動方針並びに活動計画
4号議案 2021年度予算計画(案)
5号議案 会則改定(案)
49同窓会賛成 ZOOM会議賛成
6号議案 役員改正(案)
49同窓会賛成 ZOOM会議賛成
- 第2部として「全国同窓会情報交換会」
- 1 報告時間 各同窓会の持ち時間2分。
 - 2 報告要領 報告シート順に報告。
 - 3 香川同窓会「ユニークな活動」として放送大学へのいざないを発行し今年度は新たにタブレット講習会を行うなど報告した。
- 第3部として「ディスカッション」
- 岩永新学長から各同窓会の皆様への挨拶
- 今回の総会への感想
- 1 遠慮していましたが、飛ばされて埋もれてしまいそうな雰囲気でした。
 - 2 ZOOM会議は旅費等がいないメリットがある反面、対面による従来の会議では近くで顔を拝見できる別な良さがあります。
 - 3 参加者は、司会者の指示に従って与えられた発言時間を厳守する必要を痛感しました。
- 岩永学長ご挨拶の時の撮影です。
—西尾事務局長撮影—



2021/6/13

2022 年度履修者用「卒業研究履修の為のガイド」

放送大学香川学習センター 所長 有馬 道久

“エール”

卒業研究に期待と不安をもつ方へお伝えしたい。

研究と通常の学習の異なる点

- ・研究…まだ明らかになっていない「正解」を発見する。
- ・学習…既に明らかになっている「正解」を知ること。

“大事なこと”

- ① 卒業研究は大発見で無くてよい。小さくても何か一つ発見出来れば大成功です。
- ② 8か月前に申請が必要。開始の8か月前、つまり前年度の8月に申請書を提出。
- ③ 62単位以上を習得済みであること。
- ④ 指導教授は大学で審査し決定しますので、学生は安心してください。

研究発表「臨地実習における看護学生の自己成長感の変容」

発表者 学校法人大麻学園四国医療専門学校 佐藤 みか

1 テーマの設定について

自分のキャリアアップのため、何より日々の仕事に役立つ研究をしたい。効果的に実習指導をしたく、そのための研究を深めることが大切だと思う。臨床と連携した看護学生の育成を見直すことも大切な事項である。

8月 執筆開始

10月末 提出

11月中旬 発表原稿スライド作成

12月23日 Zoomで発表

2021年2月単位取得

2 卒業研究履修の背景について

社会が必要としている看護師像に変化を求め、今、看護の世界でも量より質の時代になってきた。しかし、即戦力となる看護師は何としても必要である。

4 指導教授 香川大学医学部

教授 渡辺久美

先生とは mail と対面で2か月に1回のペース、後半は、2倍ペースでご指導をいただいた。

特にコロナ禍の状況では、国内外を問わず医療の知識をもつ人は重要な存在である。しかしながら、周囲の指導を受けた新人看護師の離職率は高く指導側としても問題は大きい。

4 研究を終えて

従来は見えなかった事、感じなかった些細な事柄に気が付くようになった。この変化は実際の業務にぜひ活かしたい。平日は仕事、土日に研究、家庭では子供と共に学習をした。自分自身が一番大切に思うのは、人生の一点で大きな達成感をつかんだことである。

3 研究過程について

2020年2月 再履修の申請

3月 倫理委員会への審査申請

4月～5月 対象の人へインタビュー実施

3月～8月 データの見直し

令和3年10月17日
世界にたったひとつの音を
届けるサヌカイトとの旅

丸亀市飯山総合学習センター
香川県資源研究所

理事長 前田 宗一

サヌカイトは、特異なマグマの動きの中、奇跡的な条件の下で生まれました。古銅輝石安山岩サヌカイトといえます。

地球を構成するマントルの内で解けて出来た安山岩のマグマから成り、一般の安山岩よりもマグネシウムの含有量が多いガラス質の火山岩です。この火山岩を構成する鉱物である「古銅輝石」～短柱状の結晶でブロンズ光沢がある～が特徴的に含まれる事から命名されました。



日本列島の構造など地質学上の問題を解明する重要な岩石です。ガラス質で密度が高く重いことが、良い音の鳴る石となった要因と言われています。普通の安山岩の欠片(カケラ石)を見て、従来、私たちはカンカン石と呼んでいました。

サヌカイトは学術名でドイツから日本の地質を研究に来ていたナウマン博士によって発見され、ドイツにおいて、ワインシエンク博士がサヌカイトと命名しました。

サヌカイトは讃岐中部に大部分産出し、坂出の金山と五色台の頂上付近に散在しています。扱いやすさから石器の材料として大いに利用されてきました。金山は古代から人々にとって大切な場所であり、神社や寺がつけられ心の拠

り所にもなっています。

サヌカイトを展示、そしてコンサートをする施設「けいの里」は、サヌカイトが崩れてうまった中腹の平地、神社や寺とおなじ場所にあります。

金山は前田 宗一 先生のご尊父 前田 仁氏が地元有力者からの開発依頼により購入しました。硬いカンカン石が多く、開発の工事は困難でやむなく中止となりました。しかし、山全体が貴重な遺跡の山であったので、中止したことは幸いでした。

「サヌカイトとの旅」の題名の由来

1987年 フランクフルト楽器博覧会に出品。

ツトム・ヤマシタと共にエジンバラ国際芸術祭、パリ、レイキャビック教会での演奏を行いました。石の楽器「けい」を通じ台湾との交流も深いです。延暦寺・薬師寺・大徳寺・東大寺・ユネスコ本部等と友好を育んできました。サヌカイトの40年に亘る旅です。

令和3年10月30日～11月28日（坂出かまどホールにおいて）

「磬石 喚鐘名品展」 サヌカイト作品 35年ぶり展示会を開催しています。

前田先生の講演会の時、招待状を頂き、かまどホール展示室を見学させて頂きました。

サヌカイト原石のスピーカー、思いもかけなかった美しいネックレスなど、現物の素晴らしさに圧倒されました。石の表面に桜の模様を描いた石琴も大変優雅でした。この楽器の台は本漆で塗り、模様も優雅で一段と美しいです。

撫で触れて心安らぐサヌカイトの効果はいかが？と大いに気になりました。

世界にひとつの楽器と芸術家とのコラボ作品となっています。こんな一品を香川県民として、もっと知って欲しいと願っています。

前田宗一先生がご尊父前田 仁氏から受け継ぎ、次世代へ導かれています。

金山は宝が溢れ、もったいない山です。県民として何か心が揺れる思いです。

公開講演会のあと「丸亀地区交流会」

15時20分～16時30分

丸亀・地元同窓会員による交流会を実施しました。タブレット講習会の案内もしました。講演会に出席された同窓会員が参加され、放送大学についての意見、感想述べました。

参加は 笠原様 松下様 松下様 丸山様
児島様

大学側 有馬所長 亀井先生
会員 宮北 宮地 寶田 藤本

交流時のことば

笠原様 81歳になるので、もう勉強は無理かと。放送大学を卒業して10年になる。会員から今香川学習センターには、90歳超の学生もいます。交

流すること、学ぶことで大いに元気が溢れます。一緒にバス旅行に行くと特に元気がでます。

松下様 静岡出身です。家内が元気なので一緒になら放送大学に行ってもいいです。

松下様 動くことは大好きです。勉強しに高松へ行くのが大変でしょう。

丸山様 今、放送大学を大いに関心を持っています

児島様 今学んでいます。ゼミにも参加。仲間と楽しんでいます。

会員の言葉は、学びも遊びも楽しいです。みんなの気持ちでした。



小さな旅（予土線車窓の旅）

奥谷 義典

この10月から12月にかけてコロナ感染者が落ち着いてきています。この時期に小さな旅を試みました。旅に出るといっても三密を心掛けながらの旅でした。長い間「予土線」の車窓を見てみたいとの思いがあり、思い切って出かけました。まだまだ鉄道旅をする人は少ないだろうと思っていたし、実際込み合うことのない鉄道旅でした。

予土線は高知の窪川から愛媛の宇和島まで四万十川を横切りながら走ります。四万十川の中流・上流域は蛇行を繰り返していますのでそれを横切るように多くのトンネルがあります。

トンネルを抜ける度に四万十川の清流が車窓の左右に見えます。車窓から沈下橋を見ることもできました。12月上旬ということもあって紅葉は終わりかけていました。雪でもあると一段と美しいと思えるのですが残念ながらその時期には早すぎました。

何も考えないでただ車窓のみを眺めている、こんな1日も必要ではないでしょうか。ちょうどこの期間 DC 切符が販売され四国内の JR は3日間乗り放題で安価な切符が販売されていました。予土線には私と同じような「乗り鉄」が4名ほどいました。小さなリュックとカメラ、待ち時間には車両を撮影していました。彼らもぐるっと四国をまわるのでしょうか。

私は宇和島で1泊し翌日は大洲で乗り換え長浜線のローカルで松山に向かいました。この線は伊予灘に沿って走り、最近インスタ映えで有名になった上灘駅があります。また観光列車「伊予灘物語」が走っている路線でもあります。途中伊予灘物語ともすれ違いました。

松山からは特急石鎚で高松に到着しました。1泊2日でしたがローカルのゆっくりとした気分を久しぶりに満喫しました。皆様もぜひ小さな旅に出かけてください。

令和3年10月30日
ことばが生まれるとき

観音寺市立中央図書館
前基督教独立学園高等学校
校長 山本 精一

初めての生命は海で生まれました。また、「ヒト」も母体のいのちの海（羊水）の中で生まれ育ちます。



一方、「人」はことばの海の中で生まれ育ちます。人は言葉を使い自分の意思を伝えます。たとえ本人は黙っていても、周りの人が交わす言葉聞き、成長するにつれて様々な言葉を獲得し拡大させていくのです。

人はよく“ウソ”を言います。大人集団のウソは困りますが、幼児の分かり切ったウソについては、その成長ぶりを喜んだりします。

人は成人すると他人を操る道具としてウソを使い、ウソで固めた組織をつくる事態もあるようです。このような不安定な中での成長は、人を恐れさせ人に諂うことになりかねません。特に女性は、10代の終りころに人心に翻弄され、穏やかでない日々を過ごす事が多そうです。

人は平常のウソに慣れていき、ウソの中で生きて大丈夫なのでしょうか？

“深部感覚”という言葉を考えました。人は深部感覚で物事を考え判断します。しかし、ウソの言葉の海に浮かばされると、自らの深部感覚による言葉を発することは難しいです。

角度を変え、予言者としてのデンマークのアンデルセンを取り上げてみましょう。一般に“裸の王様”として知られる「皇帝の新しい着物」という童話です。

王様は美しい新しい物好きで、側近の大臣は少々ケチです。また、いかさま師の怪しい職人が登場します。いかさま師は、人を惑わせ人の心を掴みたいと願っています。現代で言う「キャッチコピー」です。彼らは人の心を分析し、操作することに長けています。

「この織物は愚か者には見えない。」と宣伝・広告します。王様や大臣は、愚か者と思われたくないため、知ったかぶりをします。

王様は、大臣に「良い衣装」とおだてられ行進を始めます。すると、一人の子供が「王様は裸じゃ！」と言います。見えないという“良いものが解らない”と言われるのが嫌で裸の王様の衣装を賞賛していた人々も子供の一言でやっとな解るのです。結局、ウソの広告では人々をだまし続けられないのです。

この童話は180年以上も前のものですが、宣伝・広告といった道具としての言葉の恐さやそれに対する人間の心理は現代にも通じるものがあります。

人は目標を達成するために、ときとして人に対し課題を与えます。その課題を解決するためにスピード感(即決)を求めがちです。しかし、急がずゆっくりとした“やり取り”が必要で、これが大切なコミュニケーションだと考えます。

人は、他人と違うことをとても気にします。ある高校生が、「自分を語りたくない。それはマジョリティー(多数派)で居たいから。」と言いました。

「王様は裸ではないか？」と言えないのは、自分が人と違うことを覆い隠したいからではないでしょうか。また、“自分のことは言いたくない”のが人です。人に合わせるのは易しいことですが、自分は異なるとハッキリした言葉を発することが大切です。言葉で自由にディスカッションし、違いや共通点を見つけていきましょう。

言葉が窒息しないようお願いし、自由な言葉が生まれますようお祈りしています。’

2021年度

「タブレット」初心者講習会

実施報告書

奥谷義典

コロナ禍の影響の中、外出もままならぬなかでタブレットを有効に活用し学習にも役立てていただくため初心者講習会を香川県内4地区にて実施する計画を立て、2021年12月までに3ヶ所の講習会を行いました。

この講習会はタブレットに慣れていただくことを目的とし、タブレットの基本操作を中心に実施しました。主な操作は

- ・タブレットの概要を知る
- ・タブレットの基本操作を習得する
- ・検索に慣れる
- ・ショッピングの仕組みを知る
- ・ビデオ学習を体験する
- ・オンライン学習を体験する
- ・写真の基本編集を学ぶ
- ・写真の応用加工を体験する

という内容で実施しました。

各地区とも3時間の長丁場となりましたがタブレット端末の使用イメージをつかんでいただけたのではと思います。

2021年10月23日

東かがわ市交流プラザ

参加者10名

実施後のアンケートでは基本的なことをしっかり教えてほしいとの要望があり、次回以降の参考になりました。

2021年11月7日

丸亀市飯山総合学習センター



参加者11名

前回の反省を踏まえて基本的事項に時間を割きました。また、講義の進め方もプロジェクター等を活用し、実施している内容を順を追って確認できるようにしました。アンケートでは理解できた方が多くなり、次回開催時にはぜひ参加したいとの回答が多くありました。

2021年12月11日

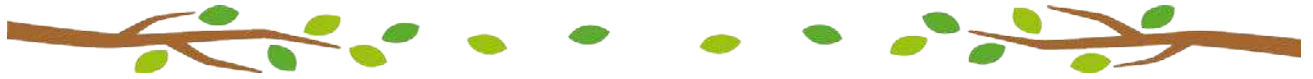
観音寺市中央図書館



参加者13名

進め方は丸亀会場とほぼ同じです。

※高松会場は2022年2月26日の開催の予定です。



令和4年1月～4月行事予定

| 日時 | 場所 | 名称 | 内容 | 対象 |
|-------------------------------|---------------------|--|---|----------------------|
| 令和4年2月6日(日) 午後1時30分～3時 | 香川学習センター 講義室(8階) | 同窓会主催講演会 | 「仏はパミールを越えて」 講師 奥谷義典氏 | 同窓会会員 在学生 一般市民 |
| 令和4年2月6日(日) 午後3時20分～4時30分 | 香川学習センター 会議室(8階) | 高松地区交流会 | 1. 現役学生が語る「放送大学の魅力」について 2. 自由意見交換 | 同窓会会員 在学生 一般市民 |
| 令和4年2月26日(土) 午後1時30分～4時30分 | 香川学習センター 会議室(8階) | 高松地区「タブレット講習会」 | 1. 詳細は「タブレット」講習会のご案内をご覧ください。 2. 参加ご希望の方は、必要事項をご記入の上、メールまたは葉書でお申込み下さい。 | 同窓会会員 在学生 一般市民 |
| 令和4年3月27日(日) 午前10時～12時30分 | 香川学習センター 講義室(8階) | 1. 卒業・修了式典 2. アカデミックガウン着用記念写真撮影会 3. 祝賀茶話会(同窓会主催) | 「アカデミックガウン着用記念写真撮影」は、既卒者の方の撮影も行っていきますので、ご希望の方は同窓会へお申し込み下さい(既に36名の方が撮影されました) | 卒業生 同窓会会員 |
| 令和4年4月10日(日) 午前11時～午後1時 | 香川学習センター 講義室(8階) | 1. 令和4年 総会 2. 交流会(昼食を挟んで行います) | 総会関係資料につきましては、3月中旬、会員の皆さまへお送り致します。(郵送・電子メール) | 同窓会会員 |
| 令和4年5月下旬 (予定) | | 瀬戸の風第21号会報発行 香川同窓会 会員名簿発行 | 1. 会報は、全会員の皆さまへ郵送または電子メールにてお送り致します。 2. 同窓会会員名簿は、掲載・発行の同意を頂いた方へ郵送致します。 | 同窓会会員 |

「タブレット講習会」並びに「アカデミックガウン着用記念写真撮影会」の申し込み先

葉書申込み

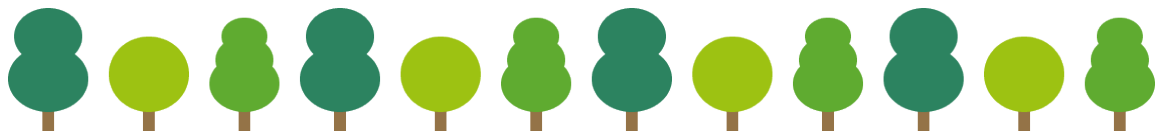
香川同窓会
事務局宛て

〒760-0016 高松市幸町1-1 (香川大学幸町北キャンパス)
放送大学香川学習センター一気付

電子メール申込み

香川同窓会
事務局宛て

Kd.setonokaze@gmail.com



放送大学香川同窓会セミナー

仏はパミールを越えて

開催日 令和4年2月6日（日）13:30～15:00

場所 放送大学香川学習センター8階講義室

募集人員 50名

講師 香川同窓会 奥谷義典

※申込不要、当日直接お越しください。

ご来場にあたっては公共交通機関をご利用ください。お車でお越しの場合は大学周辺の有料駐車場をご利用ください。

インドに仏教経典を求めて西域を旅した4世紀末の法顕や7世紀中ごろの玄奘三蔵の10数年をかけた厳しい砂漠やパミール越えの足跡を訪ねます。特に中央アジアや当時の北インドの足跡を中心にお話します。



パミールの湖



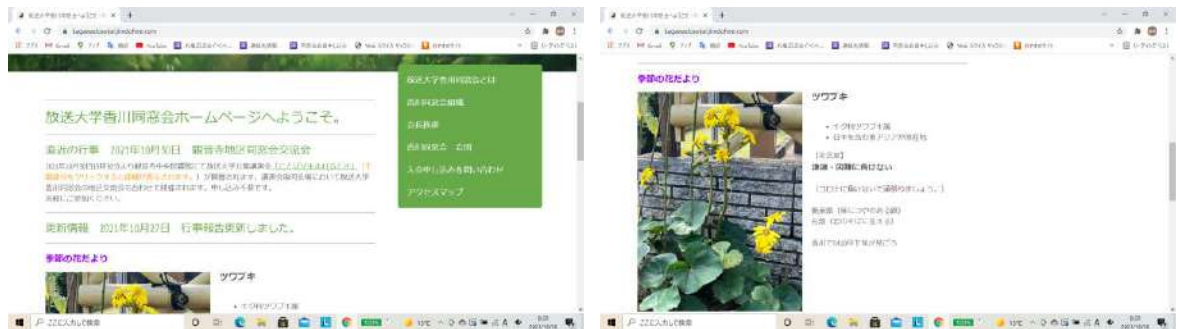
タキシラの遺跡

コロナ禍の状況により中止、又は延期される場合があります。

放送大学香川同窓会ホームページのご案内

放送大学香川同窓会ではOBの方とのコミュニケーションツールとしてホームページを開設しています。

行事案内や報告、写真集による地域の季節の移り変わりなどを掲載しています。又、最新情報をお届けするためイベントごとに更新をしています。ぜひ活用していただき生涯学習にお役立てください。



<https://kagawadosokai.jimdofree.com>

QRコード



連載 中央アジアシリーズ第二回

タジキスタンⅡ

パミールをこえてフェルガナへ

奥谷義典

ランガールを出発しパミールハイウェイを經由してパミールの中心部に向かいます。パミールハイウェイ（全長 700Km）はホルグからキルギス第二の都市オシュまで続いています。私たちはワハン回廊のルートをとったため遠回りをしました。ランガールからハルゴシュ峠（4,334m）を越えますが途中ロバに乗った少年に会いました。この辺りは何もないのにどこに行くのか不思議です。ハイウェイまでの道路は未舗装の悪路です。南側にはヒンドークシュの高峰が展望でき悪路は気になりません。



峠を越えたところで自転車にてパミールを越える欧州人を見かけました。はじめての旅行者との遭遇です。



パミールハイウェイに入ったすぐのところにヤシク・クル（湖）があり湖の色は何とも言えない荘厳さがありました。夏季だったので湖の周りには高山植物も多くみられ素晴らしいの一言です。



この後さらにネイザタッシュ峠（4,655m）を越えてマルガブの町に向かいました。この町は標高 3,650m ですが現地添乗の若い女性が軽い高山病にかかりました。今回の旅の現地添乗員は 3 名で若い女性はガイド見習いで同行していました。



<マルガブ近郊のお花畑>

マルガブの町はキルギス族が多く各所にユルタを見かけました。山岳生活は農牧畜が主で商品はバザールで調達します。ここにも土産物屋さんはありません。小さなモスクがあり中を見学させていただきました。また、この周辺では女性が畑仕事にいそしんでおり子供たちもよく手伝っています。

聞いた話ですが夏休みは3か月もあるようです。冬の気温は氷点下35度にもなるようで風は強く積雪はあまりないとのことです。また、ここからは中国のムスタグ・アタ(7,536m)がよく見えました。何年前にこの山を近くで見ていたので感慨がわいてきました。この近くにはBC5世紀ころのマディアン(7,536m)の壁画があります。人の営みは凄いものですね。



マルガブで2泊した後キルギスのサリタシュの町に向かいました。パミールハイウェイで最も高いアクバイタル峠(4,655m)を越えカラ・クル(黒い湖)に向かいます。ここで気が付いたのは中国との国境線が地図とかなり異なっていたことです。ハイウェイのすぐ横に国境の柵が続いていました。毛沢東時代に作られたそうですが理由は不明です。



カラ・クルはかなり大きな湖でパミールの山に囲まれ高山と深い青の湖、快晴での

眺望は抜群です。高所で澄み切っていることも影響しているのでしょう。ただ美しいと思って湖岸に近づいたとき蚊の大群に襲われました。少し離れるといなくなります。が・・・。



ここからキジルアート峠(4,282m)に向かいます。この峠そのものがキルギスとの国境になります。この峠の周辺では旧レーニン峰を含む高峰群が間近に見えます。国境の手続きは簡単で中国とは大違いです。普通国境を越えるとガイドも代わるのですが今回はそれはありませんでした。



サリタシュの町は盆地の中にありパミールの高峰が一望できる所です。道路もよく舗装されており気持ちの良いドライブになりました。馬や羊の放牧が見られ時々通行を阻害されます。カシュガルへの道路も通じています。サリタシュからさらに峠を越えるとフェルガナ盆地の東端に位置するキル

ギス第二の都市オシュに着きます。



峠を越えるとキルギスのユルタや馬の放牧が多くみられるようになります。この町では珍しい金のバザールを見学しました。金の装身具が所狭しと並べられ、ほとんどが女性です。中央アジアやインドでは金の装飾品は欠かせない必需品なのです。



国境を越えウズベキスタンのフェルガナに向かいます。添乗員とはここで別れました。添乗員や四駆の運転手はペンジгент出身と聞いていたので帰りが大変そうです。多分サリタシュからドウシャンベに通じる道を通るのではないかと思います。

通関には手間はかかりません。フェルガナではやっと人並みのホテルに泊まりました。農業の他自動車工場もありやっと現代の風景を見ることが出来ました。汗血馬に代わって自動車なのでしょう。翌日はフェルガナを横断してタシケントに向かいました。途中にチェックポイントのようなところ

ろがありパスポートの提示を求められました。フェルガナの周辺には周辺国の飛び地があり国境が複雑に入り組んでいるためなのでしょう。



<コーカンドのバザール>



<コーカンドハーン国王宮>

次回はウズベキスタンについて報告できればと思っています。ウズベクは中央アジアの中でも日本からのツアーが結構ありますので行かれた方も多いと思います。歴史の町が多く見るべきものも結構あります。特にこの国ではチムール大帝が有名で結婚式の際は必ずサマルカンドの遺跡を訪れ二人の門出を祈っているようです。

私が行った時も 10 組くらいの新婚さんがここで祝福を受けていました。砂漠とシル・ダリア (川) 古代都市など魅力の多い国です。ぜひ楽しみにしてください。

令和3年9月（一学期）香川同窓会へ入会されました方々をご紹介します。

石井一典様 小林義洋様 渡辺元春様 （3名） ご入会有り難うございました。

令和3年度 放送大学香川同窓会役員は次の通りです

会員皆様のご協力をお願いいたします。

| | | | | |
|-----|------------------|----------|-----------------|--------------|
| 会 長 | 藤本 芙佐子 | 副会長 | 岡部 元一 | 宮北 薫(事務局長兼務) |
| 事務局 | 後藤 信義 奥谷 義典 | 会 計 | 寶田 洋子 | 高木 久江 |
| 監 査 | 篠原 育子 松井 政行 | 理 事 | 山田 勲 関 義久 渡辺 義雄 | 植松 隆郎 宮地 豊二 |
| 顧 問 | 有馬センター長 大平前センター長 | 山崎元センター長 | 高尾元センター長 | 岡市元センター長 |
| 相談役 | 八畠 好市朗 大北 穆 | | | |

！！ つなごう、広げよう、同窓会の輪 ！！

同窓会活動へのご要望やご意見及び会報の原稿・お便り・写真等をお寄せください。

(テーマ) 自由 (未発表のもの)

(文字数) 600字 (A4-1枚) 程度以内。

(締切り) 随時受付しております。

(宛 先) 〒760-0016 高松市幸町 1-1 (香川大学内) 放送大学香川学習センター気付
香川同窓会事務局宛て<Eメール> Kd.setonokaze@gmail.com

〈編集後記〉

会報「瀬戸の風」20号をお手元にお届けします。会長からは大いなる希望に溢れる新年のご挨拶を頂きました。続きまして、ズームによる会議にも、その利点を高く評価する積極的な姿勢は同窓会会員一同にも大いなる励みにもなり、コロナ禍を吹き飛ばす意気を感じます。このデジタルの時代をより快適に生き抜くために同窓会が主催してタブレット端末活用のための講習会を開いております。卒業生との交流会も催しており、その機会を活用して「放送大学へのいざない」という冊子を配布して入学を勧誘しています。香川学習センター開設30周年記念の行事にお招きいただいたこと、卒業研究やセンター主催の公開講演会のことも報告させて頂いております。中央アジアの知られざる国タジキスタンの記事を読み写真を見ると峩々として聳える山々とそれに続く果てしない砂漠の光景が眼前に浮かび上がります。私はパミールを越えての講演が待ち遠しいです。乞うご期待をの一言を締めとして、編集子のご挨拶とさせていただきます。

(副会長 宮北 薫)